

## 青葉祭の収益金を大和市の福祉のために

6月22日(水)、学園を代表し伊東千鶴子理事長、安藤公子副理事長、広報担当の3名で大木哲大和市長を表敬訪問、青葉祭収益金の一部として30万円を大和市の福祉のために寄贈いたしました。大和市にある聖セシリアは様々なことで大和市との繋がりがあり、福祉を目的とする青葉祭の収益の一部は地域のために、毎年大和市への寄付を行っています。大木市長は懇談の中、「このたびの東日本大震災は大和市でも大きな問題として取り組んでいる。6月から7月の金曜日から日曜日は陸前高田市へ、車中2泊の大変過酷なボランティアバスを運行して支援活動を行なっている。聖セシリアの皆さんの福祉への思いに感謝します」と、謝意を述べられました。



大木大和市長より感謝状が贈られました